

兵庫県民間病院協会会報

2025

3

令和7年 通巻649号

目次

巻頭言	（一社）兵庫県民間病院協会 理事 栗原英治	1
随筆		
新薬と臨床	（一社）兵庫県民間病院協会 理事 東靖人	2
こんなはずでは	（医社）医仁会 ふくやま病院 事務部長 河本和也	3
秋の一日	（医社）光風会 長久病院 看護部長 谷本いずみ	5
理事会報告		6
令和6年度 近畿病院団体連合会第2回委員会		7
令和6年度 第2回 近畿病院団体連合会事務長会		9
令和6年度 第2回 事務長会幹事会議事要旨		11
病院かわら版	（社医）愛仁会 明石医療センター	12
エリア情報（神戸・東阪神・西阪神・東播・西播）		14
協会だより		19
お知らせ		19
（一社）兵庫県全日本病院協会だより		20
兵庫県病院協同組合だより		23
兵庫県病院企業年金基金だより		24

急性期における 高齢者医療と地域連携

(一社)兵庫県民間病院協会理事
(社医)順心会 順心病院

理事長 栗原 英治



急速に進行する人口減少と高齢化社会を受けて、2025年には団塊の世代が75歳以上となることで国民の5人に1人が、後期高齢者となる超高齢化社会を迎えることにより、これまで以上に医療や福祉の分野でも影響や多くの問題が予測されることと思います。

現状の背景として、救急医療に関するデータでは高齢者の救急搬送件数が年々増加し2020年にはすでに全体の62%を65歳以上の高齢者が占めており、中でも軽症・中等症が増加しております。

急性期病棟に入院している高齢者の一部は、急性期の治療を受けている間に離床が進まず、ADLが低下し、急性期から回復期に転院することになり、在宅復帰が遅くなるケースがあることが報告されており高齢者の入院患者において、医療資源投入量の少ない傾向にある誤嚥性肺炎や尿路感染といった疾患が多く、また誤嚥性肺炎患者に対し早期にリハビリテーションを実施することは、死亡率の低下とADLの改善につながることを示されており、2024年6月の診療報酬改定では今後急増が見込まれる高齢救急患者などを受け入れる病棟として、またリハビリテーションや栄養管理、入退院支援などを包括的に提供し、在宅復帰につなげる機能を有する高齢者救急の受け皿として地域包括医療病棟が新設されました。

急性期病棟ではADLが悪化した患者の割合は2018年で23%から2022年には25%と入院患者の介護需要は明らかに増え、医療と介護を併せ持つ高齢者が増加していく中で、住み慣れた地域でのサポートとして各支援事業所や日常の療養支援、急変時の対応、看取り等いろいろな局面で継続的な医療・介護等のサービスを提供できることが重要と考えています。

これからは医療機関同士の連携にとどまらず在宅医療、介護サービスや地域のコミュニティ等との連携をマネジメントし入院前から退院後までの流れを柔軟に対応することが不可欠であると思われまます。

2040年には労働力の供給が明白に不足することが予測され、急性期医療体制の見直しや人員の確保などが大きな課題とされます。

これからの高齢者医療に携わるものとして、医療での地域の役割を職員一人ひとりが理解し、施設間連携のなかで、地域に信頼され、選ばれ、対応して行くことが重要であります。

新薬と臨床

(一社) 兵庫県民間病院協会理事
(医) 公仁会 姫路中央病院

理事長 東 靖人



新薬の出現が診療の現場を大きく変えています。私は神経内科医ですが入局した頃、私たちの診療領域は診断の興味はありますが、ほとんどの病気に治療法はなく対症療法とリハビリテーションに終始している状態でした。なんでそんな診療科を選んだのかという父の影響と、診断を通して垣間見る脳神経系の解剖生理の面白さ、治らない病気で苦悩する患者さんと一緒に悩みながらの介入にやり甲斐を感じておりました。

ところが、ここ15年ほどでいろいろな治療法が開発されて、治らない病気が治るとまでは言いませんが、予後を明らかに改善するさまざまな治療が出てきています。

例えば難病の中で最も多いパーキンソン病は、レボドパ導入後に死亡率が下がったのは有名です。その後も多くの治療薬が実用化されて確実に長期予後は改善されています。私が若い頃は、発症後10年経ったPD患者が歩いて受診すると予後の良い方と思っていましたが、今では発症後20年経っても自力で歩行できる方は珍しくありません。脳卒中も昔はひたすら安静にして寝かせておくことが良いとされていました。佐藤栄作元首相が脳卒中を発症後、料亭・新喜楽で4日間安静にしていたのは有名なエピソードです。この病気も私が研修医の頃はレジデントが独りで点滴をしながら診療する病気でした。今ではt-PAや血栓回収療法がチーム医療で時間を争う治療が行われており予後も大きく改善しています。また最近はその難病中の難病、ALSにも全ての症例に適応ではありません

が、一部の患者を対象とした遺伝子治療薬が発売されようとしています。

さてこんな中、代表的な認知症疾患、アルツハイマー病の疾患修飾薬が一昨年にエーザイから、昨年はリリーから発売されています。18ヶ月間の投与で約6ヶ月間進行が遅れるとの事です。この2種類の薬剤はアルツハイマー病の脳に蓄積する病的なアミロイド蛋白を抜き出すものです。軽いアルツハイマー病か、その予備軍と言われる軽度認知障害(MCI)の人で、さらにPET検査でアミロイド陽性の方が適応です。今まではアルツハイマー病の診断がついても疾患の進行を止めるやり方はありませんでしたから、正確な診断がつかなくともoutcomeは変わらないので問題にはなりませんでしたが、疾患修飾薬が登場した現在、アルツハイマー病の診断を正確に行い、適切な治療法を説明することが求められます。そうしないと、「手遅れになった」と訴えられるリスクが生じる可能性もあります。またこういった薬剤の導入を受けて、特に米国の学会ではアルツハイマー病の診断は、アミロイド蛋白の蓄積や随伴するタウ蛋白の証明などのマーカー検査だけで行うことができ、臨床症状の認知機能障害がなくとも診断できるという考え方が大勢を占めるようになってきています。認知症のないアミロイド蓄積症の方に新薬の投与を行うという事態がやってくるのかもしれないかもしれません。私も時代に置いてゆかれぬよう頑張ろうと思いますが、来年あたり自分も点滴を受けていたりするかもしれませんね。

こんなはずでは

(医社) 医仁会 ふくやま病院

事務部長 **河本 和也**



28年前 会計事務所で税理士を目指そうと働いていたが 確定申告の時期ともなると 職場で19時ごろに出前物を食べて さらに22時ごろ夜食と称して コンビニ弁当を食べて残業をこなし 知識と経験を身につけたかったのに ストレスと脂肪ばかりため込んで “こんなはずでは” なかったよねと 思い切って病院に転職しました。

病院では 総務課で人事を担当していましたが 2年ほどで医事課に転属となり 生保と聞けば生命保険を思い浮かべるほどの知識のない私にとって 何もかもが大変で 初めて受付に立てば いかげな初老の男性に「おっ、兄ちゃん初めてやな、新人さんか 頑張りや」と温かく声をかけていただき ほっとしながら「診察券をお預かり出来ますか」とお願いすれば「なんや わしのこと知らんのか いつも 顔パスやで」と 何とも言えない返しを受け、レセコン入力では 手書きカルテの医師の筆跡に悩まされながら 必死に入力した明細をチェックしてもらおうと「ここ間違えていますよ。前にも説明しましたので、ちゃんと覚えてくださいね。」と指導してくれた職員は 半年前に人事担当者として私が「仕事の知識はしっかり身につけて下さい。」とオリエンテーションした新卒の職員だったなどの“こんなはずでは”が続きました。

しばらくして ご縁があって ふくやま病院(当時は、旧病院の譜久山病院)に転職しました。

配属先は医事課で、経験があるとはいえ「所変われば品変わる」の言葉通り 日々、戸惑いながら勤務をしていました。その後 総務課に異動し経理を担当することとなり、昔 取った杵柄ではないですが 電卓をたたく日々に戻れることに若干の喜びを感じながら業務についていたもので 建物が震災を経験した築30年以上のものでしたので 大雨が降れば どこかで雨漏りし その都度、バケツを持って走りまわり 台風接近のニュースを聞けば 屋上の排水口周りの雑草取りを行うなかで 気がつけば ロッカーに着替えと長靴を常備していました。“こんなはずでは”と嘆いているさなか 病院の新築移転が本格化し その準備に携わることとなりました。新病院に向けて 事業計画立案、銀行折衝等に忙殺される毎日に “こんなはずでは”と心の折れる音がして 退職届を出してしまいました。今思えば とんでもないタイミングで退職したものだと思ふに至らなさを恥じるばかりです。

その後7年間、病院・クリニック・介護施設を転々としました。この間の出来事は かなりの長文になるので割愛させていただきます。

そして2年前、新築移転したふくやま病院にて 事務部長として再出発することとなりました。計画策定時の職員アンケートに「メンテナンスしやすく 収納の多い設計を」と記載した病院で働くことに 不思議な縁を感じながら、今後は 雨漏りに慌てることもなく 穏やかに業務できると思っていました。

が、しかし 待合室は、ガラス張りの吹き抜け構造で 夏は暑く、冬は寒いので、エアコン調整に神経を使い 極めて大型なものなので 今後は思うと空恐ろしく、入口の自動ドアも吹き抜けに対応した上下駆動モーター式の大型のもので 度々、下側が砂を巻き込んでギシギシ音をたてるので その都度、業者を呼ぶこととなり、頭を悩ませています。また、バルコニーのない構造のため、病棟の窓の手入れをしようとして 業者に依頼すると通常の作業料と「高所作業車〇台 〇〇万円」と書かれた見積書が出てきます。だから「メンテナンスしやすく」って書いたでしょう。さらに、事務所のなかを見渡せば、壁際に書類入りの段ボールが置いてあり 「片づけたら？」との問いに「倉庫がなくて」

との答え、だから「収納の多い設計を」と書いたのは こういうことですよ、なんてことが多々あり “こんなはずでは”を感じながら過ごしています。

そんな私の最大の“こんなはずでは”は、新病院で移転後に加わった新しい職員が 生き生きと働く姿と、その職員と一緒に 旧病院時代からいる職員の多くが しっかりとスキルを身に付けて成長し 業務に頑張っている姿です。本当に素晴らしい仲間です。このことばかりは、心から幸せを感じております。

これかも 日々、“こんなはずでは”を感じながらも 素晴らしい仲間とともに 業務に励みたいと思います。

医師の「欲しい」が詰まった電子カルテ

カルテ
Man・Go!
電子カルテシステム

医療現場にどこよりも寄り添うシステムメーカーとして10年以上にわたり、医療従事者の方々の声を丁寧に集め、医療への情熱と共にシステムへ注ぎ込んで「カルテ Man・Go!」は誕生しました。

そこには、たくさんのお医者さまにとっての「欲しい」がしっかりと息づいています。

クラウド・
オンプレミス
両対応

PCでも
スマホでも
利用可能

医療と介護
の一体管理
を実現

株式会社オプテージ  関西電力グループ *power with heart*

本社 〒540-8622 大阪市中央区城見2丁目1番5号 オプテージビル
<https://optage.co.jp/business/>

お問い合わせ先

TEL:06-7501-8615 FAX:06-7501-8557
E-mail:iryoudm-ml@optage.co.jp

秋の一日



(医社)光風会 長久病院

看護部長 谷本 いずみ

この随筆が掲載される頃は3月で、テレビから桜の開花ニュースが聞こえ、春の訪れが待ち遠しくなる時期ですね。普段であれば新年度に向けて準備を進めているのですが、今年は3月最終週に病院機能評価受審を控えており、それが終わらないことには新しい季節を気にしている状況ではありません。

毎日あわただしく過ごし、自宅と職場の往復で一日が終わっている私ですが、昨年11月に姉と日帰りで岡山・島根を訪れる機会がありました。普段から遠出することが少ない私にとって、目的はお墓参りなのですが、久しぶりに年齢の近いところに会えることと、日帰り旅行の気分で当日を迎えました。

私の父は島根県松江市の出身で、子供のころのイベントはといえば、島根の父の実家に行くことでした。当時は車ではなく、山陽本線で岡山まで行き、伯備線に乗り換えて松江まで半日ぐらいかかっていたと記憶しています。伯備線は山の間を走行するためカーブが多く、特急やくもは振り子方式となっていたため電車内で気分が悪くなり、景色を楽しむ余裕もありませんでした。2024年から新型車両になり乗り心地が向上しているようです。今となっては懐かしい思い出です。

島根は前回訪問してから20数年ぶりで、叔母やいとこと再会したのは2013年の父の葬儀以来となりました。私が子供のころの父の実家の

思い出は、かやぶき屋根に五右衛門風呂、台所はかまどがあり、裏の納屋の近くにはニワトリがいました。家の前の道路を渡ると宍道湖があり、夏は泳いだり魚を捕まえたりして過ごしました。家のすぐそばを一畑電鉄が走っており、子供のころは当たり前と思っていた風景が、今回訪れて本当に恵まれた素晴らしいものであったことに気が付きました。

姉は御朱印帳を集めるのが趣味のため、時間があれば出雲大社にいきたいと考えていたのですが、早朝に姫路を出発したにも関わらず、岡山のお墓参りを済ませて島根に到着したのはお昼を過ぎていました。久しぶりの再会に話が弾み、あっという間に時間が過ぎてしまいました。気が付くと夕方近くになっており、慌ててお墓参りに行きました。祖父が亡くなった35年ぐらい前は土葬だったため、大きな穴が掘ってあったのですが、今はその面影もなくきれいに整備されていて無事に済ませることができました。

帰りにお土産を買うために、出雲縁結び空港に立ち寄りました。駐車料金が無料と聞いて得した気分になり、つついとお土産を買い過ぎてしまいました。次回は玉造温泉で宿泊して飲み明かそうと約束し、帰路につきました。普段とは違った充実した一日を過ごすことができ、長時間の車移動だったにも関わらず、心地よい疲労感で眠りにつくことができました。

令和6年度 第8回

理事会議事録(速報)

I 日 時 令和7年2月19日(水)
15:00～16:00

II 場 所 兵庫県医師会館6階
第4・5・6会議室

III 兵庫県保健医療部の事業説明

開会前に、兵庫県保健医療部鳥田医務課長から「令和7年度兵庫県当初予算(案)(医務課関連事業)」について説明を受けた。

IV 出席者 理事総数20名 出席理事15名
監事総数2名 出席監事2名
理 事：西昂(会長)、高橋玲比古(副会長)、橋本創(副会長)、森光樹(副会長)、大村武久、那須範満、大江与喜子、藤久和、具英成、宮地千尋、吉田寛、森村安史、井上喜通、井野隆弘、東靖人
監 事：北川透、稲見直邦
オブザーバー：播間利光(事務長会会長)、寺岡由佳里(看護部長会会長)

V 会議の成立

理事15名が出席し、定款第34条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立した旨確認された。

VI 議 長

西昂会長が、定款第33条の規定により議長となった。

VII 議事の経過の要領及びその結果
(兵庫県病院協会との合同開催)

【共通事項】

1 協議事項

(1) 診療報酬改定の影響にかかるアンケート調査結果について

兵庫県民間病院協会橋本事務局長、兵庫県病院協会林事務局長より、資料に基づき、各協会で行った診療報酬改定の影響にかかるアンケート調査の結果について説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

(※アンケート結果は協会HPに掲載)

(2) 令和7年度兵庫県医師会ウエルカムパーティーの共催について(事後承認)

西会長より、県医師会から「研修医ウエルカムパーティー」への共催依頼があり、事後承認となるが、毎年承認しており、本年度も共催を認めたとの説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

【兵庫県民間病院協会】

1 報告事項

(1) 会員の退会について

西会長より、「八重垣病院」が閉院のため、退会届の提出があった旨報告された。

なお、退会後の会員数は245名となる。

【退会者】

- ・病院名 八重垣病院
- ・会 員 鳥越 晃之
- ・所在地 たつの市新宮町井野原531-2
- ・退会日 令和7年1月31日

※退会後の会員数 245名

令和6年度 近畿病院団体連合会第2回委員会

日時 令和7年2月27日(木)

13:30～18:30

会場 ホテルグランヴィア大阪

出席者 53名

(当協会関係)

西昂会長、高橋玲比古副会長、橋本創副会長、森光樹副会長、橋本盛方事務局長

概要

大阪府私立病院協会の加納会長より、病院を取り巻く環境は物価高騰等過去に例を見ない厳しい状況にあり、第1回に引き続き「診療報酬改定の影響について PART 2」ということで活発な意見交換を行いたいとの開催あいさつの後、順次、各協会が実施した診療報酬改定の影響に関するアンケート結果と現状認識が報告された。



当協会西会長からは、昨年12月16日から今年の1月17日にかけて実施し、116病院から回答を得たアンケート結果として、次のような内容を

を報告した。

- ① ベースアップ評価料は9割を超える病院が届出を行い、75%の病院は対象以外の全ての職種で賃上げを実施。
- ② 重症度、医療・看護必要度の評価基準、項目の見直しにより、半数を超える病院は影響があったと回答し、約1割の病院は病棟再編を実施。
- ③ 地域包括医療病棟の届出を行った病院は5病院にとどまり、検討中は10病院。
- ④ 令和6年度の経営状況が前年度と比べて悪化すると見込んでいる病院は、約6割に上る。
- ⑤ 6月から10月までの間の医業利益率を比べると、令和6年度は対前年度比0.2ポイント悪化。

加えて、急性期充実体制加算の減額は急性期病院にとって影響が大きく、また処遇改善も加算額が十分ではなく対象職種が限られているため持ち出しが生じており、世間に比べ医療従事者の賃上げが十分とはなっていない民間病院の現状を報告した。



各協会からの報告後の討論では、今回の不十分な診療報酬改定に加え、電カル更新費用の増大、建築費の高騰、人材派遣業者への費用増、消費税等の問題の指摘があり、極めて厳しい経営環境の中、スクラムを組んで要望活動等を行っていくことの重要性が共有された。

意見交換の後は、病院経営に造詣の深い公認会計士の石井孝宜氏より「財務専門家の視点から見た令和6年度診療報酬改定の病院経営への影響について」のご講演をいただいた。

また、続く懇親会では、西会長があいさつの中で、来年度は兵庫県民間病院協会がお世話をさせていただき本会を神戸で開催する旨、案内された。



新車の納期が長く、いい車が見つからない…

ガソリン代が高くて経費を見直したい…

このようなお悩みは
私たちイチネンにお任せください！



自動車リース

メーカーや車種を問わず
お客様のご要望や使用用途に合わせて
最適なお車をご提案いたします！



ガソリンカード

全国各地でご利用いただける
ガソリンカードも取り扱っております。
入会金・年会費・諸経費はかかりません！



EV車や特殊車両まで

BCP対策としてEV車両のご提案や
福祉車両など医療/介護法人様向け
にも幅広く取り扱っております！

株式会社イチネン 神戸支店
神戸市中央区浜辺通二丁目1番30号 三宮国際ビル9階

TEL: 078-231-1021
FAX: 078-231-1057

 株式会社 イチネン

令和6年度

第2回近畿病院団体連合会事務長会

日時 令和7年3月6日(木)

13:30～18:00

会場 ホテルグランヴィア京都
会議 5階「古今の間」
懇親会 5階「竹取の間」

出席者 80名

〈兵庫県民間病院協会事務長会関係〉

播間利光会長、西宮謙二副会長、野原謙次副会長、金澤秀市朗副会長、黒川雅博副会長、宮宗欣弘幹事、伊藤仁幹事、下林実幹事、伊田佳史幹事、阿児良典幹事、田中豊人幹事、西井欣廉幹事、藤井健幹事、寺本英徳幹事、金田篤志幹事、稲田事務局職員が出席

概要

1 開会

総合司会

廣瀬 良太 京都私立病院協会 事務長会
副委員長

開会挨拶

仲田 昌司 京都私立病院協会 事務長会
委員長

開会挨拶

清水 鴻一郎 京都私立病院協会 会長

清水京都私立病院協会会長から、歓迎のことばのあと、令和6年度の診療報酬改定が物価上昇分をカバーできていない厳しい現状を指摘し、病院事務長には社会動向を踏まえた病院経営の指揮を務めていただきたいとの期待を述べるとともに、令和6年9月に京都市内で開催された「第65回全日本病院学会 in 京都」に多くの参加をいただいたことへの謝辞があり、本会

での活発な議論を期待する旨の挨拶があった。

2 提案議題の協議・意見交換

議長

廣瀬 良太 京都私立病院協会 事務長会
副委員長

(1) 協議・意見交換事項

① テーマ1 病棟再編について

(情報提供 大阪府私立病院協会、京都私立病院協会)

意見交換内容

「急性期一般病棟入院料1」の受け皿として「地域包括医療病棟入院料」が新設されたものの、施設基準が厳しく病棟転換が進んでいない現状が示された。

② テーマ2 最低賃金と非常勤職員の賃金バランス、人材確保策について

(情報提供 奈良県病院協会、大阪府私立病院協会)

意見交換内容

社会全体での賃金上昇が行われている環境下、病院も診療報酬改定を受けて賃金上昇に務めているが、公定価格の診療報酬制度の中で収益確保策にも限界があり、財源面での抜本的な改善が確認されない限り、病院職員の給与環境は厳しい状況が続くとの認識が示された。

また、外国人労働者については、採用がさらに進むとの認識のもと、参考情報の交換があった。

なお、協議・意見交換では、各府県協会で行われている独自の対応策の披露等があり、協議・意見交換事項のテ

マ1を西宮副会長が、テーマ2を野原副会長がアンケート調査結果をもとに報告等を行った。

(2) 報告・情報提供事項

① 病院研究会開催報告

(情報提供 大阪府私立病院協会)

病院事務職員の確保が困難となっていることから、大学生を対象とした職場説明会(病院研究会)の開催報告があった。

3 第二部 特別講演

講師 平井 誠一 氏

(株西利 代表取締役社長)

演題 「事業承継で広げる可能性～挑戦が生む新たな価値創造～」

座長 山田 正明 京都私立病院協会
事務長会 副委員長

京漬物で有名な(株西利)の4代目社長平井誠一氏が講師を務め、2代目、3代目が漬物のブランド化、減塩、近代的な製造技術の確保に努め、京漬物が土産物や贈答品としての地位を獲得するに至った歴史を解説したうえで、自らが4代目社長就任以降は消費者を意識したツープライス路線、通販路線の拡大等、常に見据えた社内改革等を進めてきた西利の歴史

を説明された。さらに、筋肉質の企業に不可欠な人材育成では、会社に不満がなくても一定期間で離職する若い世代の出現により、一定数の離職を念頭に、従来とは異なった中途採用を含めた柔軟な人事マネジメントシステムの必要性を述べ、講演を終えられた。

4 閉会

閉会挨拶

市場 真澄 京都私立病院協会 事務長会
副委員長

5 第三部 懇親会

司会進行

坂本 裕里 京都私立病院協会 事務長会
常任委員

開会挨拶

仲田 昌司 京都私立病院協会 事務長会
委員長

乾 杯

四方 秀樹 大阪府私立病院協会 事務長会
会長

(懇談)

閉会挨拶

山田 正明 京都私立病院協会 事務長会
副委員長



令和6年度 第2回 事務長会幹事会議事要旨

日 時 令和7年2月13日(木) 16:00～17:00
場 所 センタープラザ西館6階 会議室5

【出席者】

事務長会：播間会長、西宮副会長、野原副会長、黒川副会長、宮宗、伊藤、下林、伊田、田中、西井、藤井、寺本、金田各幹事

事務局：橋本事務局長、稲田、尾崎

1 議 題

(1) 令和6年度第2回近畿病院団体連合会事務長会の対応について

事務局より、資料に基づき、第2回近畿病院団体連合会事務長会の概要および、議題1「病棟再編について」、議題2「最低賃金と非常勤職員の賃金バランス、人材確保策について」のアンケート調査結果を説明した。なお、発表は「病棟再編について」を西宮副会長、「最低賃金と非常勤職員の賃金バランス、人材確保策について」を野原副会長が行うこととなった。

令和6年度第2回近畿病院団体連合会事務長会
日時：令和7年3月6日(木) 13:30～18:00
場所：ホテルグランヴィア京都

(2) その他

黒川副会長より、令和6年度事務長会・看護部長会合同研修会について報告があった。あわせて、播間会長より、来年度の合同研修会の概要について説明があった。





社会医療法人愛仁会
明石医療センター



事務部
村上 尚子

DX推進と温もりのある 医療の共存

現代の医療現場において、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進は避けて通れない課題であり、2024年度診療報酬改定や「経済財政運営と改革の基本方針2024」でも、

医療DXへの取り組みが強く求められています。

DXの導入により、業務効率、診療の質、患者の満足度向上など、多くのメリットを享受することができます。電子カルテの導入や、AIを活用した診断支援システムの導入により、医師や看護師の負担が軽減され、より多くの時間を患者ケアに充てることが可能となります。また、患者診療データの一元管理により、情報共有が

スムーズになり、診療の質が向上することも遠い未来ではないように感じています。

さらに、オンライン診療やリモートモニタリングが導入されることにより、患者は自宅にしながら診療を受け、通院の負担が軽減され、AIを活用した診断支援システムにより、より正確な診断が可能となり、患者の安心感が高まるといった患者満足度向上にも寄与する時代がやってくると思われています。

当院では、診療部と管理職以上の職員がiPhoneを携帯しており、それらのスマートフォンでMicrosoft Teamsを活用し、伝達・確認・報告事項を共有することで、電話本数を減少させ、会議の議事録や資料を共有することで、各自のタイミングで資料確認を実施できるよう取り組みを行っています。また、電子カルテは、まだ



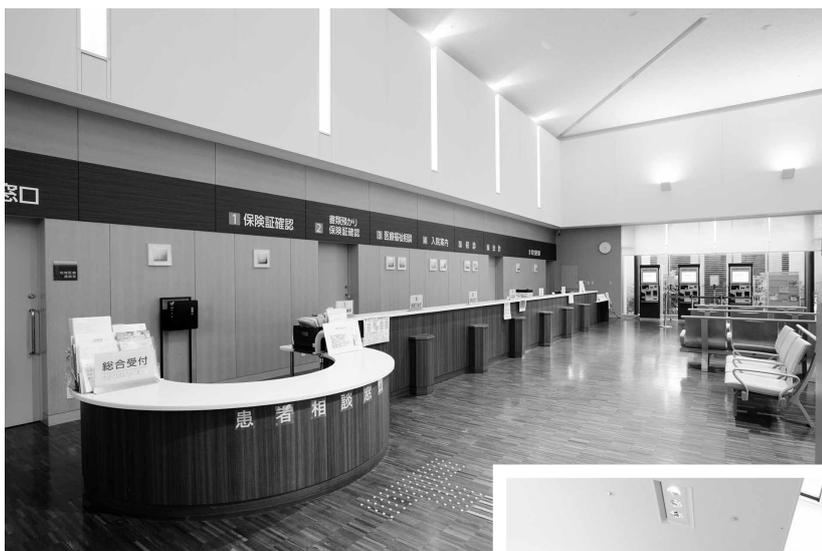
まだ活用できていない機能があると感じており、院内のシステムに関する要望や意見を職員から集めるツールとして、Microsoft Formsを活用したデジタル目安箱を設置し、医療情報科を中心に更なる活用に向けた要望の掘り起こしを実施しています。今後も、積極的に職員が業務を効率化し、患者が中心となる医療提供を実現するDXについて推進していきたいと考えています。

そして、DXの推進においても、患者との対話や交流の重要性を忘れてはなりません。デジタル技術の導入により、効率化が図られる一方で、患者とのコミュニケーションが希薄になる懸念もあります。患者との対話や交流を通じて得られるものは、単なる情報のやり取りではあ

りません。患者の不安や悩みを理解し、共感することで、信頼関係が築かれます。この信頼関係は、患者が安心して治療を受けるための基盤となり、治療効果の向上にも繋がります。また、患者との対話を通じて、医療従事者自身も成長し、より良い医療を提供するためのヒントを得ることができます。

医療は人と人との信頼関係に基づくものであり、患者との対話や交流を通じて、実践されていくべきものであることは忘れてはいけないと常に考えています。

デジタル技術を活用しつつも、人間味あふれる温もりのある医療を提供することで、患者一人ひとりに寄り添った医療を実現していきたいと思えます。



エ リ ア 情 報

神戸

(公社) 神戸市民間病院協会
令和7年1月度 第7回理事会

日 時 令和7年2月6日(木)
15:00～15:45
場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

理事総数15名 出席理事数10名
監事総数2名 出席監事数2名

出席役員

代表理事 (会長) 西昂 (議事録作成者)
理 事 高橋玲比古、吉田寛、金守良、
稲見直邦、吉田泰久、中井正信、
笹野哲郎、大西安代、中野市雄
監 事 西村元延、飯塚敏勝

出席参与・参事

参 与 山本正之、藤久和、具英成
参 事 横内幸男、阿児良典、谷口美幸、
岩城一男、高田 郁子

理事代理

藤井正彦理事代理 川田一途

上記のとおり出席があったので定款第33条の規定により会長 西昂が議長となり、開会を宣し議事に入った。

報告事項1 令和7年1月度管理部門並びに看護専門学校の収支報告

議長の指名により事務局長から、1月度管理部門並びに神戸看護専門学校収支について報告を行った。

報告事項2 学校報告

議長の指名により学校長から下記の報告を行った。

(1) 学生の状況

1年生:

令和7年2月25日～3月12日
基礎看護学実習Ⅱ

2年生:

令和7年1月14日～2月20日

専門分野実習

(成人・老年、母性看護学実習)

1月実習中にコロナ感染で欠席した学生

1名:春休みに補充実習実施の予定

3年生:

1月～

国家試験対策として模擬試験や補習講義の実施、及び自宅学習期間とする

令和7年2月16日(日)

第114回看護師国家試験 61名受験
試験会場:大阪経済大学 大隅

キャンパス

合格発表:3月24日(月)

令和7年1月9日以降 コロナ感染者

2名、インフルエンザ感染者 1名

(2) 卒業認定会議

2月3日(月)令和6年度卒業認定会議 実施
卒業認定対象者人数:62名

学則第12条に基づき審議した結果、単位喪失者1名を除いた61名の卒業を認定

*3月5日(水)

卒業証書授与式 10:00～

場所:本校8階講堂

(3) 2025年度入学試験について

令和7年2月5日:一般入試(二次試験)
終了

入試会議:2月13日

合格発表:2月14日

エ リ ア 情 報

追加試験として検討していた一般試験（三次試験）に関して

2025年度学生募集は学生定員数確保が可能と考え実施しない

2026年度学生募集に向けて検討していく予定

(4) 病院の新卒看護師募集の傾向について

①病院の看護師確保対策として就職試験が早まっている傾向にある。

2～3月に試験を実施し、卒業年度の前に就職内定が決定するという状況や4～7月で募集が終了する病院が増加傾向にあるなど就職者募集時期に関して変化してきている状況がある。

②民間病院協会会員病院において、募集方法として自己推薦型の募集案内があり、看護師確保対策として様々な取り組みが実施されている状況にある。

報告事項3 事務長部会・看護部長部会の取り組み

議長の指名により事務局長から、事務長部会・看護部長部会・協会事務局の三者で実施した合同アンケート調査の結果について報告した。回収率は41%（81会員病院中33病院から回答）。研修等に係る会員病院からの意見・提案を説明し、来年度の研修等事業に活かしていくこととした。

議題1 WEB（オンライン）会議導入等に伴う定款及び関係規程の変更（案）について

議長の指名により事務局長から、WEB（オンライン）会議導入等に伴う定款の変更、②役員等の報酬総額及び報酬等の支給の基準の変更、③理事会運営規則の変更、④役員等の費用弁償に関する規程の変更について、それぞれの内容及び①②は定時総会（5月29日）に議案として提出すること、及び③④は①②

の定時総会における承認決議を条件とする旨説明を行った。

議長は、この案を議場に諮った結果、満場一致で承認された。

議題2 神戸市関係情報について（報告）

議長の指名により事務局長から、①神戸市介護テクノロジー導入促進プロジェクト報告会・交流会（チラシ）及び②#7119救急医療相談・医療機関案内ダイヤル（ポスター）の内容及びこれらを会員病院へ周知した旨報告した。

議題3 令和7年度総会・理事会開催日程について

議長の指名により事務局長から、令和7年度総会・理事会開催日程案を説明し、理事全員の了承を得た。

議題4 その他

3月理事会 3月13日(木) 15:00～16:00

4月理事会 4月24日(木) 15:00～16:00

定時総会 5月29日(木) 15:00～

ホテルオークラ神戸

自民党神戸市議員団との要望懇談会

3月25日(火)予定

(一社)神戸市第二次救急病院協議会 第8回理事会議事録

日 時 令和7年2月13日(木)
16:00～16:40

場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

出席役員 理事12名 監事2名 実行委員8名

議 長 高橋玲比古 会長

議 題

1 救急車搬送患者未収金調査の結果について
(令和6年4月～9月)

エ リ ア 情 報

釜戸事務局長より標記未収金調査の報告があった。それによると令和6年4月～9月は合計で約2070万円となっており上半期6か月での集計としてはかなり高額となっているとした。高額となった要因は明白であり会員病院4病院において、約100万円～520万円の救急搬送未収金事案が4件あり、その合計が約990万円となっており、未収金総額の約48%を占めているとし、事務局からは、各事案について未収金となった経緯の報告を受けた。加えて、其々の事案により未収金発生経緯は様々ではあるが、各病院において未収金回収に努めて頂くように依頼したと報告した。これを受け、高橋会長が理事会に諮ったところ、慎重審議の後、異議なく承認された。

東 阪 神

事務長会定例会 議事録

日 時 令和7年2月21日(金)
15:00～(役員会)
16:00～(定例会)

場 所 小田北生涯学習プラザ 学習室1

出 席 西宮、伊藤、宮宗、榊、榎村、岡田、井上、東、北本、畑林、浦野、廣、齋藤、野崎、徳岡、河上、植木、西原、向井、堀、井内、山本、鈴木、丸中、辻井、川原、沖 計27名

議 題

- 1 東阪神・尼崎民間病院協会事務長会役員会報告(西宮会長)
 - ・役員改選(案)の件
 - ・事務長会・看護部長会合同研修会(令和8

年度)について

- ・定例会における勉強会について
西宮会長により役員改選(案)の説明があり、審議の結果承認された。
また、令和8年度に東阪神で開催される合同研修会についても意見交換がなされた。
令和7年度事務長会定例会における勉強会について各事務長にコンテンツ、講師の情報提供を依頼、また今後は各病院の取組を紹介していくことも検討。
- 2 新型コロナ・インフルエンザ発生状況について(担当:各事務長)
 - ・新型コロナ・インフルエンザ共にピークアウトの状況。但し、院内感染等散発している。
 - ・外来受診体制の情報交換(予約制の継続有無・待合分離・診察室分離・検体採取場所)
 - ・面会方法
等、情報交換がなされた。
 - 3 近畿厚生局・保健所立入調査情報交換(担当:各事務長)
保健所立入調査
 - 1月24日 田中病院
 - 1月31日 おおくま病院近畿厚生局適時調査
 - 1月14日 合志病院
 - 1月24日 おおくま病院
 - 4 その他
 - ・2月13日開催 県幹事会報告。3月6日近病連事務長会開催予定。(京都)
 - ・療養病床研究会 3月11日 開催予定。(尼崎)
 - ・一般社団法人日本医療・病院管理学会 3月8日 開催予定。(大阪)
 - ・各病院の職員入職前健診の情報交換。

次回開催 令和7年3月21日(金) 15:00～

エ リ ア 情 報

西 阪 神

2024年度 事務長研修会 議事録

日 時 2025年2月20日(木) 15:30～16:55
場 所 西宮市医師会 会議室
出席者 30病院のうち12名出席
議 長 野原会長
書 記 山下会報編集委員

事務長研修会に先立ち、ミライCourse生成AI講師 中山様より「生成AIで、貴院の医療に革新を AI活用について」の実演研修会を実施

議 案

- 1 令和6年度医療施設等経営強化緊急支援事業の実施について（野原会長より）
 - ・兵庫県医務課、健康福祉事務所等に、問合せを行ったが、「不明」「令和6年度中の実施は困難」「令和7年度の早期に予算が組まれ、具体的に通知されるのではないか」と回答を得る。
 - ・今後、具体的な事業通知が発信された際は、情報共有を行う
- 2 事務職員の採用状況について（兵庫県民間病院協会幹事会より情報提供）
 - ・各病院で他業界との待遇差もあり、事務職員確保が困難な状態が続き問題となっている。
 - ・研修会に先立ち行われた、AI等の活用が進み、均一した請求業務、紹介書作成、遠隔受付等近い未来可能となるかもしれないが、システム維持費用と、人件費のバランス調整も必要
- 3 令和7年度 西阪神支部役員選出について（野原会長より）
 - ・令和7年度の各役員選出を下記日時に行う

予定

日時：2025年3月27日(木) 15:30～

場所：西宮市医師会 会議室

4 その他

- ・生成AIの活用は、身近な文書作成業務のメール返信などから始める事を勧められる。
- ・とろみ自動調理サーバーの導入状況確認 →多くの病院で採用している
- ・職場での教育指導とハラスメントについての再確認 3要素、6つの行為類型など
- ・院長会・事務長会・看護部長会三者合同研修会・懇談会については5月頃開催予定

◎次回の事務長研修会の予定

日時：2025年3月27日(木) 15:30～

場所：西宮市医師会 会議室

東 播

第615回 事務長会・役員会 議事録

日 時 令和7年2月4日(火)
16:30～17:00

場 所 ホテルキャスルプラザ 西明石

出席者 黒川、田中、永田、船木、藤井、山田、西井、吉岡、村上

協議事項

- 1 令和7年1月の会計報告→承認
- 2 医療情報交換 等
 - ・看護部長の下に副部長などの役職を配置しているかなど、病院の組織図について意見交換を行った。
 - ・認定看護師の組織図上の位置付けは、施設基準の要件として専従化しているかによ

エ リ ア 情 報

て異なる。

- ・施設の状況に応じた配置を実施していることを確認した。

3 その他

- ・次年度の会長、副会長を含む役員人事について→調整済み
- ・物価高騰への対応策について意見交換を行った。

次回開催予定

日時：2025年3月11日(火) 16:30～

場所：ホテルキャッスルプラザ西明石

西 播

令和6年度第3回 事務長会役員会 議事録

開催日 2025年2月4日(火)

16:00～16:45

場 所 姫路市医師会館5階中ホール

書 記 事務局長（姫路第一病院 笹倉）

出席病院 中谷病院、佐用共立病院、金田病院、姫路第一病院、姫路中央病院、神野病院、赤穂記念病院、龍野中央病院、酒井病院、仁恵病院、高岡病院

議 題

〈播間会長より〉

- 1 兵庫県民間病院協会の次年度スケジュール確認

- ・2025年6月19日(木)

定時総会・懇親会

会場：ラ・スイート神戸オーシャンズガーデン

- ・2025年8月30日(土)

研究発表会

会場：兵庫県中央労働センター

- ・2025年10月25日(土)

事務長会・看護部長会合同研修会

会場：ホテル日航姫路

- ・2025年10月26日(日)

事務長会・看護部長会親睦ゴルフコンペ

場所：福崎東洋ゴルフ倶楽部

- ・2025年12月2日(火)

年末特別講演会・懇親会

会場：未定

- 2 物価高騰対策一時支援金の情報共有

- ・物価高騰等の影響を緩和するための支援金について情報共有

- 3 令和7年度事務長会・看護部長会合同研修会の実行委員会発足について

- ・実行委員会を発足：実行委員長は姫路中央病院吉田事務部長、実行委員は現役員

- ・開催日：10月25日(土)、会場：ホテル日航姫路3階「光琳の間」

- ・特別講演・アトラクションは調整中

- ・参加費は物価高騰を考慮して決定

- 4 兵庫県民間病院協会会報発行見直しについて

〈吉田会報編集委員より〉

- ・次年度からの印刷発行月の説明と随筆等の執筆依頼

協会だより

令和7年3月 3日(月) 第1回都道府県病院協会連絡協議会
 6日(木) 近畿病院団体連合会 第2回事務長会
 17日(月) 会報編集委員会
 27日(木) 理事会

[予定]

令和7年4月 17日(木) 理事会

お知らせ

兵庫県民間病院協会会員名簿（令和5年度版）の変更について

頁	病院名(※)	箇所	変更前	変更後
75	大西脳神経 外科病院	許可病床数	172床(一般116床・脳 卒中ケアユニット6床・ 回りハ50床)	182床(一般116床・脳 卒中ケアユニット6床・ 回りハ60床)

病院名(※)欄は、法人名等を省略して記載しています。

これからの医業経営へ、「信頼」で結びたい。



医療・保健・介護・福祉施設が抱えるあらゆる課題を、
 資格認定されたコンサルタントが解決します。

『認定登録 医業経営コンサルタント』は、医業経営に携わる方々が直面する課題に
 的確・迅速に対応するため、所定の継続研修を履修し、常に資質の向上を図っています。

JAHMC
 Japan Association of Healthcare Management Consultants
 公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会

〒102-0075 東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル5階
 TEL:03-5275-6996 FAX:03-5275-6991 <http://www.jahmc.or.jp>

(一社)兵庫県全日本病院協会だより

公益社団法人 全日本病院協会

2024年度 第4回理事会・第11回常任理事会

日 時 2025年2月22日(土) 13:00～16:00
場 所 全日本病院協会 大会議室
出席者 定数54名、出席43名

議 事 要 旨 (抜 粋)

【主な報告事項】

●役員選任に係る定時総会開催期日のお知らせ (案)について

猪口常任理事より、役員選任に係る定時総会開催期日のお知らせについて報告が行われ、了承された。

選任期日：2025年6月28日(土)

場 所：ホテルオークラ東京

●次期各都道府県理事候補者数について

猪口常任理事より、役員改選に伴う次期各都道府県理事候補者数について報告が行われ、了承された。

なお、理事候補者数は4月1日現在の会員数で算出するため人数が変更になる可能性があることが併せて確認された。

また、各都道府県支部長宛の役員候補者の選出依頼文書について報告が行われ、了承された。

●次期各都道府県副支部長数について

猪口常任理事より、役員改選に伴う次期各都道府県副支部長数について報告が行われ、了承された。

なお、各都道府県副支部長数は4月1日現在の会員数で算出するため人数が変更になる可

性があることが併せて確認された。

また、各都道府県支部長宛の支部長候補者及び副支部長の選出依頼文書について報告が行われ、了承された。

●中央社会保険医療協議会 薬価専門部会について 津留常任理事より下記の報告がされた。 (第234回・2025.1.15)

・2025年度薬価改定に係る薬価算定基準の見直し案が提示され議論した。

●中央社会保険医療協議会 総会について 津留常任理事より下記の報告がされた。 (第602回・2025.1.15)

・2025年3月1日収載予定の医療機器の保険適用が了承された。

・2025年度薬価改定に係る薬価算定基準の見直し案が提示され了承された。

・薬価算定組織より、改定時加算の対象品目について21成分45品目が報告された。

・歯科用貴金属価格の随時改定について報告が行われた。

・福岡資磨厚生労働大臣より、中央社会保険医療協議会の小塩隆士会長に、「入院時の食費基準額の取扱い、口腔機能指導加算及び歯科

技工士連携加算の取扱い並びに特定薬剤管理指導加算の取扱いについて」諮問が行われたことが説明された。

(第603回・2025.1.29)

- 費用対効果評価専門組織から、2品目の費用対効果評価評価案が提示され了承された。
- 先進医療会議及び患者申出療養評価会議から、2023年7月1日～2024年6月30日の先進医療、患者申出療養の実績が報告された。
- DPC対象病院を含む複数の病院の再編があり、再編後もDPC制度への参加を認めることが報告された。
- 2023年度における保険医療機関等の指導・監査等の実施状況が報告された。
- 福岡厚生労働大臣より小塩会長に、「医療DXに係る診療報酬上の評価の取扱いについて」諮問が行われたことが説明された。
- 福岡厚生労働大臣より諮問を受けた、「医療DX推進体制整備加算等の取り扱い」、①入院時の食費基準額の見直し、②口腔機能指導加算及び歯科技工士連携加算の見直し、③特定薬剤管理指導加算の見直し、④医療DXに係る診療報酬上の評価の取扱いについて、これまでの議論を踏まえてとりまとめた答申書・答申書附帯意見が提示され、1号側（支払側）・2号側（診療側）ともに了承された。

●中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

(第225回・2025.2.19)

- 医療技術評価分科会から、2026年度診療報酬改定に向けた医療技術の評価方法等について報告が行われた。

●中央社会保険医療協議会 総会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

(第604回・2025.2.19)

- 2025年3月1日収載予定の医療機器及び臨床

検査の保険適用が了承された。

- 「造血器腫瘍又は類縁疾患ゲノムプロファイリング検査」のDPC制度における取扱い案が了承された。
- ①薬価算定の基準案、②医療用医薬品の薬価基準収載等に係る取扱い案、③医薬品、医療機器及び再生医療等製品の費用対効果評価に関する取扱い案が提示され了承された。
- 診療報酬基本問題小委員会から、2026年度診療報酬改定に向けた医療技術の評価方法等案が報告された。

●医師養成課程を通じた医師の偏在対策等に関する検討会について

神野副会長の代理で猪口会長より下記の報告がされた。

(第9回・2025.1.21)

- 2025年度の医学部臨時定員の都道府県別の配分結果が提示され、医師少数県のうち、2024年度と比較して臨時定員地域枠を増やしたのは群馬県と新潟県のみであった。
 - 2026年度の医学部臨時定員の配分・調整方法案が提示され了承された。
 - 2027年度の医学部定員の方向性について、①今後の医療需要、②医師養成の状況等、③医師偏在への対応等、④医師養成過程を通じた地域の医師確保の方向性、⑤医学部定員に係る方向性が提示され議論した。
- また、当検討会の会員向け審議会報告における神野副会長のコメントでは、2027年度に向けて、医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージの「早期効果検証」や「地域における医師確保への大きな影響が生じない範囲」を確認した上で、今後の医学部教育や医師少数区域におけるオンライン診療のあり方なども考慮すべきと提案したと報告された。

●病院経営の実状と緊急要望に関する福岡厚生労働大臣との面会及び記者会見について

猪口会長より、2025年1月22日に行われた

福岡厚生労働大臣との意見交換及びその後の記者会見について、下記の報告がされた。

- 日本病院会・全日本病院協会・日本医療法人協会・日本精神科病院協会・日本慢性期医療協会の5団体で、緊急要望項目と病院の経営状況の悪化について説明を行い、福岡厚生労働大臣から緊急要望及び各団体からの意見に対する受け止めが述べられた。
- 「緊急要望」では、①直近の病院の経営状況を考慮し、地域医療を守るため、緊急的な財政支援措置を講ずること、②病院の診療報酬について、物価・賃金の上昇に適切に対応できる仕組みを導入すること、③社会保障予算に関して、財政フレームの見直しを行い、「社会保障関係費の伸びを高齢化の伸びの範囲に抑制する」という取扱いを改めること一を要請した。
- 福岡厚生労働大臣との面談後、記者会見を行い、病院経営の窮状を訴え、新聞・テレビはじめ多くのメディアで報道された。

●第66回全日本病院学会in北海道 演題・参加募集要項について

池井常任理事より、第66回全日本病院学会in北海道における演題募集・参加募集要項が報告された。

【概要】

- ・学 会 名 称 第66回全日本病院学会 in 北海道
- ・テ ー マ 温故知新～その先の、道へ。北海道から新風を～
- ・会 期 2025年10月11日(土)・12日(日)
- ・会 場 札幌コンベンションセンター、札幌市産業振興センター
- ・演 題 募 集 2025年3月4日(火)～4月30日(水)
- ・早期参加登録 2025年4月15日(火)～7月31日(木)

●各委員会報告について

- 医業経営・税制委員会委員長の須田常任理事

より、病院給食改革に向けたプロジェクトチームを立ち上げる予定であることが報告された。

- 病院のあり方委員会委員長の大田常任理事より、新たな地域医療構想について、ガイドライン等の検討が行われるため、当協会としての意見の方向性を病院のあり方委員会で議論していくことが報告された。

●厚生労働省、日医、他団体報告について

- 井上常任理事より、一般社団法人日本専門医機構理事会（第8回）の報告が行われた。

【討議事項】

●ペイシエントハラスメントについて

井上常任理事より、自院で発生したペイシエントハラスメントに関する裁判の概要及びペイシエントハラスメントに対する対応策について説明が行われた。

- 入院患者の家族のハラスメント言動による病床の一部閉鎖に係る損害賠償請求に関する裁判では、一審では、①違法なハラスメント行為は認められるが、看護師の退職及び病床閉鎖との因果関係は認められない、②損害賠償責任の主体は患者であり、保証人はともかく、患者の家族が負う理由はない一などとして損害賠償請求は棄却された。その後、高裁・最高裁へ上告するもいずれも棄却された。
- こうした裁判を受けて自院では、ハラスメントを受けた際の対応マニュアルを見直すとともに、院内暴力防止を目的としたポスターを作成・掲示したほか、「入院申し込み並びに誓約書」を見直し、連帯保証人欄に追加して、身元引受人欄を設け、身元引受人には迷惑行為等により退院や転院を勧告された場合、身元引受人の責任において対応を引き受ける旨を明記する等の対応を行った。上記を受けて、出席者からは、ハラスメント等に対応した雇用慣行賠償責任保険の活用のほか、早い段階で弁護士に介入してもらうことが必要などの発言があった。



金額単位：円

2 月 度 事 業 報 告	種 目	件 数	取扱高	前年同月比	種 目	件 数	取扱高	前年同月比
	1. 融 資	0 病院			6. 牛 乳	1 病院	28,190	3,750
	2. 寝 具	26 病院	6,995,834	△ 41,669	7. 防 虫	0 病院	108,900	0
	3. 白 衣	22 病院	8,896,157	△ 390,485	8. 保 険 (手数料収入)		7,040	△ 1,313
	4. 患 者 衣	9 病院	742,653	△ 103,873	9. 飲 料 (手数料収入)		6,899	366
	5. パ ン	0 病院	0	0	10. そ の 他 (手数料収入)		3,366	190

2月理事会について

日 時 令和7年2月19日(水)
14:30～15:00

場 所 兵庫県医師会館 6階 第1会議室

役員総数 理事8名、監事2名

出席理事 8名（うち本人出席5名）
（うち議決権行使書出席3名）

出席監事 0名

議 題

1 報告事項

(1) 1月度事業及び収支について

- ・事務局長より資料に基づき報告、了承された。

2 協議事項

(1) 今期の部門別収益及び利益予想について

- ・事務局長より、7年1月末の収益・経費をベースに今期3月末を予想した資料について説明。
- ・収益は、リネン関連、その他手数料関連ともに減少していること、経費は、昨年実績よりわずかであるが下回る予想となっている旨説明した。
- ・今期利益については、減収、減益で前年度を下回る予想であるが、赤字にはならない旨説明し了承された。

- ・配当については、税金が確定していないが、前期繰越金と合わせて配当できる見込みである旨説明し了承された。

- ・3月の役員会ではほぼ確定に近い予想ができると思われる旨説明し、1号議案について了承された。

(2) 再雇用（嘱託）契約について

- ・昨年の役員会で現局長の雇用延長について承認されたが、再雇用契約について協議した。事務局長より、雇用期間、勤務形態、労働日数、賃金等について説明。説明を受け協議したところ、異議なく承認された。

3 その他事項

(1) 新監事選出について

- ・後任の監事について、役員から推薦頂いた候補者に対して、事務局からアポイントを取って説明に伺う事です了承された。

(2) 次回役員会等の開催日時について

- ・定例役員会

令和7年3月27日(木) 14:00～15:00
医師会館6階 第2会議室

※3月の第三木曜日が休日のため、第四木曜日に変更して、開始時間も早めている旨説明した。

兵庫県病院企業年金基金だより

兵庫県病院企業年金基金資産別運用状況一覧表 (2024年4月～2025年2月)

収益率計算方法 : 修正ディーツ法
 総合口6資産分解 : 分解する

ファンド名	国内債券			国内株式			外国債券			外国株式			キヤッシュ等 (短期資金)			その他			資産全体		
	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	修正総合利回り																	
																				時間加重	金額加重
ベンチマーク	-3.79%	-	-1.76%	-	1.72%	-	12.90%	-	0.08%	-	0.08%	-	0.08%	-	0.08%	-	0.08%	-	-	-	
確	-3.57%	-	-1.73%	-	1.83%	-	13.38%	-	0.11%	-	0.11%	-	0.11%	-	0.11%	-	0.11%	-	0.00%	-	
総合計	4,775,970,985	52.64%	878,148,067	9.68%	828,807,938	9.13%	881,540,900	9.72%	339,399,187	3.74%	1,369,096,647	15.09%	1,369,096,647	100.00%	9,072,963,724	100.00%	9,072,963,724	100.00%	0.00%	-	
みずほ信託銀行合計	-3.79%	-	-1.81%	-	1.85%	-	13.44%	-	0.09%	-	0.09%	-	4.06%	-	0.25%	-	0.25%	-	0.24%	-	
確	3,065,385,045	47.91%	593,781,236	9.28%	558,226,770	8.72%	596,377,964	9.32%	279,788,034	4.37%	1,305,314,832	20.40%	1,305,314,832	100.00%	6,398,873,881	70.53%	6,398,873,881	70.53%	-0.69%	-	
みずほ信託銀行バラ	-3.79%	-	-1.81%	-	1.85%	-	13.44%	-	0.09%	-	0.09%	-	4.06%	-	0.25%	-	0.25%	-	0.24%	-	
確	3,065,385,045	60.18%	593,781,236	11.66%	558,226,770	10.96%	596,377,964	11.71%	279,779,010	5.49%	1,305,314,832	20.40%	1,305,314,832	100.00%	5,093,550,025	56.14%	5,093,550,025	56.14%	-0.69%	-	
みずほ債券SA	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08%	-	0.08%	-	0.21%	-	0.21%	-	0.21%	-	0.21%	-	
確	-	-	-	-	-	-	-	-	9,024	0.00%	642,118,932	100.00%	642,118,932	100.00%	642,127,956	7.05%	642,127,956	7.05%	0.21%	-	
みずほアラロン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.08%	-	8.08%	-	8.08%	-	8.08%	-	
確	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	663,195,900	100.00%	663,195,900	7.31%	663,195,900	7.31%	8.08%	-	
三井住友信託銀行バ	-3.73%	765,716,550	-1.60%	147,933,702	1.77%	140,868,520	13.21%	147,998,300	0.00%	0	0.10%	63,781,815	5.04%	63,781,815	100.00%	1,266,298,887	13.96%	1,266,298,887	13.96%	-0.68%	-
確	60.47%	60.47%	11.68%	11.68%	11.12%	11.12%	11.69%	11.69%	0.00%	0.00%	5.04%	5.04%	5.04%	100.00%	1,266,298,887	13.96%	1,266,298,887	13.96%	-0.68%	-	
三菱UFJ信託銀行バ	-3.73%	708,653,244	-1.54%	136,433,129	1.80%	129,712,648	13.31%	137,164,636	0.19%	59,015,205	0.19%	59,015,205	5.04%	59,015,205	100.00%	1,170,978,862	12.91%	1,170,978,862	12.91%	-0.68%	-
確	60.52%	60.52%	11.65%	11.65%	11.08%	11.08%	11.71%	11.71%	0.08%	59,015,205	5.04%	5.04%	5.04%	100.00%	1,170,978,862	12.91%	1,170,978,862	12.91%	-0.68%	-	
りそなマルチ	0.37%	236,216,146	-	-	-	-	-	-	0.08%	595,948	0.25%	236,812,094	100.00%	236,812,094	2.61%	236,812,094	2.61%	236,812,094	2.61%	0.37%	-
確	99.75%	99.75%	-	-	-	-	-	-	0.08%	595,948	0.25%	236,812,094	100.00%	236,812,094	2.61%	236,812,094	2.61%	236,812,094	2.61%	0.37%	-

注) 「ファンド名」- 「ベンチマーク」は、ファンド「総合計」のベンチマークの値を表示。

兵庫県病院企業年金基金時価増減一覧表 (2024年4月～2025年2月)

収益率計算方法 : 修正ダイナミック法

金額単位 : 円

ファンド名	速確区分	2024年3月末 時価総額	2025年2月末 時価総額	増減額			給付等		時間加重 収益率	複合ベンチ マーク騰落率
				増減額	掛金等	給付等	給付等	収益		
総合計	確	9,100,517,344	9,072,963,724	-27,553,620	436,104,258	463,368,397	-289,481	0.00%	-	
みずほ信託合計	確	6,403,600,552	6,398,873,881	-4,726,671	436,104,258	456,463,445	15,632,516	0.25%	-	
みずほ信託バランス	確	5,149,179,301	5,093,550,025	-55,629,276	436,104,258	456,463,445	-35,270,089	-0.69%	-	
みずほ債券S.A.	確	640,783,901	642,127,956	1,344,055	0	0	1,344,055	0.21%	-	
みずほフアロン	確	613,637,350	663,195,900	49,558,550	0	0	49,558,550	8.08%	-	
三井住友信託バランス	確	1,278,330,889	1,266,298,887	-12,032,002	0	3,310,665	-8,721,337	-0.68%	-	
三菱UFJ信託バランス	確	1,182,082,187	1,170,978,862	-11,103,325	0	3,021,601	-8,081,724	-0.68%	-	
りそなマルチ	確	236,503,716	236,812,094	308,378	0	572,686	881,064	0.37%	-	

【月末マーケット指数】

	TOPIX		日興CB	日興BPI	NOMURA-BPI	配当込み	FTSE世界国債	MSCI-KOKUSAI	コール有担保	日経平均(円)	10年国債 為替(円/ドル)	米国NYダウ(ドル)	米10年国債 為替(円/ユーロ)
	TOPIX	TOPIX											
2024年3月末	366.497	-	4,699.20	587.98	8,087.185	40,369.44	0.725	151.345	39,807.37	4.20	163.453		
2025年2月末	352.609	-	4,616.34	598.12	9,107.738	37,155.50	1.370	150.695	43,840.91	4.24	156.723		
年度末比上昇率幅	-3.79%	-	-1.76%	1.72%	12.90%	-7.96%	-	-0.43%	10.13%	-	-4.12%		

兵庫県病院企業年金基金のホームページ <http://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp>

ISR

Intelligent Social Reliance
アウトソーシング サポート



ISRビル (統括本部)

〒650-0026
神戸市中央区古湊通1丁目2番
(ISRビル)

(業務案内)
TEL 0120-366-761
www.isr-group.co.jp

社会保険労務士
ISR 梨本

働き方改革策定

労働条件・ハラスメント

労働保険事務組合
経営者会議

概算確定・労災特別加入

合同会社
ISR パーソネル

副業推進支援

人材紹介・リーダー育成

ISR e-Sports

シニア躍動・企業健康経営

株式会社
アイ・エス・アール

データセンター ISR

レセプト管理・情報デザイン

ISRサテライトオフィス

リモートワーク・ウェブ会議

信頼・向上 そして社会貢献

男女共同参画社会づくり協定グループ (兵庫県)

病院年報・周年記念誌

承ります！

会報、大学要項など
70年以上の実績があります。



今ご覧いただいている会報誌も弊社で作成いたしました。

患者様向け小冊子

も承っています！

例えば、診察・入院・手術などの手引書を、
幅広い年代や、日本語が不慣れな方向けに

- ・ 翻訳
- ・ イラスト作成
- ・ ストーリー仕立てのまんが化

動画にも
できます

すべてまるっと、お任せください！

印刷以外も

ご依頼ください！



ホームページ



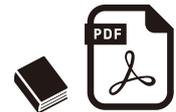
動画



デジタルサイネージ



看板



資料のデジタル化
(冊子・図面など)

情報をデザインする会社



株式会社 七旺社

URL : <https://www.shichiou.co.jp>

TEL : 078-575-5212

FAX : 078-577-8366

e-mail : info@shichiou.co.jp

〒653-0012 神戸市長田区二番町4丁目27番地



担当：佐藤 まで

医療・福祉のスマート経営に、
アプリケーションは自由自在。



多様な業務をコーディネートし、お客様に合ったサービスをお届けします。
業務内容の組み合わせも、お気軽にご相談ください。

医療・福祉事業経営のトータルアウトソーシング・ソリューション
ワタキューグループの【包括委託サービス】
(セイモアシステム)

包括的に一元的に医療経営・福祉事業経営をサポートする[セイモアシステム]は、ワタキューグループ各社の協力体制で実現しています。

- ワタキューセイモア(株) / リネンサプライ・販売・総合サポート
- (株) フロンティア / 調剤薬局事業・福祉用具レンタル・販売事業
- 日清医療食品(株) / 給食受託事業・在宅配食サービス事業
- (株) メディカル・プラネット / 人材紹介・派遣・研修事業
- 綿久リネン(株) / ホテル・レストラン向けリネンサプライ
- 古久根建設(株) / 総合建設業



健康と快適の明日を考える

ワタキュー セイモア株式会社

www.watakyu.co.jp

近畿支店 / 〒610-0396 京都府綴喜郡井手町多賀茶臼塚12-2 TEL 0774-82-5101

神戸営業所 / 〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町7-4-1 藤田建設ビル2F TEL 078-982-2940

業務案内

兵庫県病院協同組合 (設立昭和 37 年)

幹 旋 及 び 取 扱 い	基準寝具及び 白衣・患者衣の賃貸	○ワタキューセイモア(株)
	牛乳	○(株)共進舎牧農園
	ねずみ・衛生害虫防除	○アペックス(株)
	自動販売機による飲料	○(株)チェリオ Co.、ダイナミックベンディングネットワーク(株) 関西コーヒー(株)、(株)アペックス西日本、 関西キリンビバレッジサービス(株)
	保険代理店	○損害保険ジャパン代理店 (組合募集代理店…(株)インシュアランスサービス) 兵庫県民間病院協会の会員病院、従業員を対象とした自動車保険・火 災保険等の取扱い ○アフラック生命保険株式会社 (組合募集代理店…(株)エイフ) 組合員病院、従業員を対象とした集団扱い商品(がん保険)の取扱い
	自動車リース	○(株)イチネン
	家庭常備薬、サプリメント (対象:組合員病院の全職員)	○(株)諒和(旧 大日商事(株)) 組合員病院の職員の福利厚生及びその家族の疾病予防、健康増進の一 助として、年2回幹旋実施
	紳士服、レディース用品 (対象:組合員病院の全職員)	○(株)青山商事と提携 「洋服の青山」で買い物時、「AOYAMA タイアップカード」(入会無料) の提示により、通年、10%の割引(割引セールの場合は割引後の価格 から)が受けられる。(福利厚生の一助として)
引越 (対象:組合員病院及び組合 員病院の全職員)	○(株)サカイ引越センターと提携 「特別割引専用ダイヤル」(TEL 0120-56-1141)で申込みと、特別優待 割引(引越基本料金の20%以上割引。但し3月15日～4月15日は除く) が受けられる。(福利厚生の一助として)	

※上記以外にも、オゾン方式グリーストラップ改善装置、転倒リスク軽減離床センサー、多言語映像通訳等の
病院関連商品をはじめ、病院運営に役立つ物品・機器の紹介や幹旋をおこなっています。

※また、院内業務改善やコスト削減、患者様へのサービス向上、職員の満足度向上等をお考えの組合員病院様に、
実現へのお手伝いができるよう、組合から適切な事業者・事業をご紹介し、ご提案などをさせていただきます。
お気軽にお問合せ下さい。

加入病院 120病院
 主な取引銀行 商工中金、みなど、日新信金他
 理事長 西 昂 (医療法人康雄会 西病院理事長)
 専務理事 鄭 正 秀 (医療法人社団博愛恵秀会 神戸博愛病院理事長)
 常務理事 森 村 安 史 (医療法人樹光会 大村病院理事長)
 事務局長 谷 水 直 人

- ・協同組合には10万円の出資金のみ拠出いただければご加入できます。ご加入後は年会費など頂戴するこ
とはありません。
- ・取扱い業務並びに組合加入その他詳細は協同組合事務局へお問い合わせください。

協同組合事務局・TEL (078) 230 - 2525
FAX (078) 230 - 2526



(一社)兵庫県民間病院協会会報

令和7年3月25日発行・通巻649号

発行人 一般社団法人 兵庫県民間病院協会会長 西 昂
〒651-0086 神戸市中央区磯上通6丁目1番11号 兵庫県医師会館7F
TEL (078) 230-1181 Eメール info@hgminkanhp.or.jp
URL <https://www.hgminkanhp.com>
編集者 東 靖人、榊 政重、榎本暁士、原 正也、山田泰嗣、吉田明史

印刷 (株)七旺社 神戸市長田区二番町4丁目27番地・TEL (078) 575-5212(代)